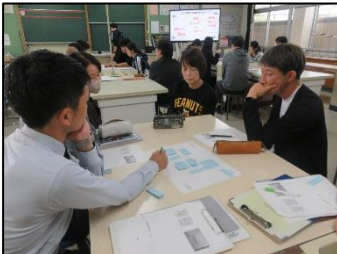




教師も学び続ける ～ 本年度の校内研修の取組 ～

毎年、私たちはテーマを設定し、子供のよりよい学びを目指して研究に取り組んでいます。昨年度の本校の研究テーマは「自ら問いを発し、他者と関わり合いながら主体的に学び続ける花っ子を目指して～問いから始まり定着見取りを図る算数科における授業づくりを通して～」。本年度は、「問い」を柱にする点はそのままで、問いを生み出し、児童が自律的に学習に取り組むことができる授業改善を「ズレ」をキーワードとして進めていきます。「ズレ」には「友だちとの考えのズレ」「予想とのズレ」「感覚とのズレ」その他たくさんあります。4月15日（水）は校内研修の時間を設定し、班に分かれ、様々な意見や考えを出し合いました。今後、今回の意見等を踏まえ、研究の方向性を固めます。どんな授業が生み出されていくか、私もとても楽しみにしています。

（写真左：班で意見を出し合っています、右：研究主任による説明）



前途洋々



高学年のリーダーシップのもと歓迎遠足実施!

先週は天気を心配する日が多かったのですが、17日（金）はどうにか、外に出て歓迎遠足を楽しむことができました。まずは、体育館で歓迎行事を行いました。ここでもやはり頼りになるのが高学年の児童。全体を動かしてくれる点、下級生の様子を見ながらお世話してくれる点など、学校の顔としての活躍を見せてくれています。実は、14日（火）の昼休みに、歓迎遠足後の一斉下校のため、体育館で確認作業をしたのですが、そのときの6年生を中心とした子供たちの動きや姿勢が素晴らしかったのです。安心して、下級生のお世話を任せられると思った瞬間でした。

さて、歓迎会では実行委員会が司会進行を務め、歓迎の言葉が述べられました。学校の行事等をプレゼンで説明してくれたのですが、司会と同様、はきはきと分かりやすい発表に大変驚き、感動しました。本当に上手なのです。

また、学級ごとに一年生への歓迎の言葉を全員で述べました。本校の児童はとにかくパワフルで、全員で、大きな声で、1年生にしっかり伝わるメッセージを言ってくれました。

その後は全校ゲームとして「〇×クイズ」を楽しみました。新しく赴任してきた職員に関わるクイズで、大変な盛り上がりを見せました。上級生が1年生の手を引く様子も見られ、とても心温まる時間でした。歓迎会のあとは立岡総合グラウンドに移動し、自由時間とお弁当を楽しみました。改めて、本校の子供たちのまとまりのよさ、パワーを感じた一日となりました。

14日（火）の確認作業。説明や指示に適切にえています。



とにかく司会進行が上手!



学級ごとに立ち上がって歓迎の言葉を述べました。

「〇×クイズ」でも子供たちが大興奮!

外で食べるお弁当は一層おいしいね!

